

臨床研究にご参加をお願いします

主任研究施設: 東京大学大学院医学研究科医学部内科学専攻生体防御腫瘍内科学講座

研究の目的

この研究全体の目的は、糖尿病や肥満症の原因遺伝子を調べることです。

「遺伝子」とは、人間の身体をつくる設計図にあたるものです。

2型糖尿病や肥満症は、たくさんの遺伝子の個人差の組み合わせによる体質(多因子遺伝)と生活習慣などの環境が複雑にからみあって発症します。

今回の研究では、2型糖尿病や肥満症に関係する遺伝子を研究することにより、「個々人の病気のなりやすさ」の予測や「個々人に合う治療」の提案ができるようになることを目指しています。

虎の門病院および虎の門病院附属健康管理センターは、上記主任研究施設と協力して「遺伝子・検査データと2型糖尿病の発症の関係を検討する研究」を行います。

お願いすること

- ・人間ドック当日あるいは外来受診の際に受ける血液検査のうち、余り(約2ml)の血液をわけてください(個人が特定できないようにして、血液から2型糖尿病の発症に関係する遺伝子を調べます)。
- ・カルテなどから得られる情報を使わせてください(個人が特定できないように加工します)。
- ・詳しくは人間ドック当日あるいは外来受診の際に、研究スタッフが説明します。参加くださる方は同意書にご署名をお願いします。

研究から得られること

この研究は、参加された方に、今すぐお役立ちできるものではありません。しかし、この研究の成果が、新しい糖尿病の予防法や治療法につながれば、将来的に参加された方の利益になると考えています。

全体の研究成果が公開された時点で、ご希望の方にはご自身の結果をお返しします。

虎の門病院
虎の門病院附属健康管理センター

研究責任者
院長 門脇 孝